

平成16年 第4期の炉端の会養成講習が終了時に、あるアンケート調査が行われた。

各人持っている技術、興味分野で民家園運営活動に使える、参加できる項目の申告であった。

この時、園芸、パソコン処理、接客、ガイド能力 などいろいろ出た中で、英会話、英語ガイドと申し出た数名の方がおられた。

木下前園長からのやわらかではあるが強い指示、桜井炉端の会会長（当時）からの後押しがあり、以前から英語ガイドの役を行っておられた火曜班の阿部さんなどの方と、この4期が参加、英語ガイドチームがスタートした。

とはいえ、当初は民家園を英語でどこをどのようにガイドするというツール資料はどこにもなかったので、皆で民家園用語集をふくめ、関連資料を持ち寄り、

“Guided tour in English” にまとめて資料化し、ガイドの参考とすることにした。

この英文ガイド資料の作成作業は、その4年後にチーム作業で行った、“日本民家園ガイドブック”の英語版刊行に結びつき、外国人来訪者に対するガイド内容手法についてよい勉強をする機会となった。

日本人なら、いわなくても当たり前知覚しているであろう事も、それが無い外国人には加えて説明する必要があることもある。

来場グループには、東洋日本文化研究する欧米大学グループ、日本への留学生研修グループ、都市間交換留学生グループ、在日外国人文化探求グループ、国際学部をもつ日本の大学、International School, Women's Club, 等のグループが過半数を占め、

丁寧な対応後、毎年レポートで来場するようになったケースである。

外国政府機関（観光局）、外国TV、新聞報道などメディア機関 への 英語ガイドは園の広報宣伝活動にも結び付くケースも多く、

New York Times（電子版）へのガイド：

日本に行ったら訪れるべき4つの博物館として紹介さる。

- タイ観光大臣へのガイド：
- ① タイTV 人気の日本旅行番組での民家園紹介
 - ② タイ国民家園との交流。交互の国で民家園紹介。
- 民家園 Web-site の相互リンク化

の展開をみせている。

（以上）



米 Florida 大学 東洋日本文化研究科への英語ガイド